

令和2年度下半期 学会誌編集委員会活動報告

担当理事：滝田 順子 副担当理事：井上 健

*委員長：平山 雅浩 副委員長：加藤 元博

委員：伊勢 一哉、宗崎 良太、橋井 佳子、上條 岳彦、藤 浩、吉田 奈央、
孝橋 賢一、平井 みさ子

1 日本小児血液・がん学会雑誌について

① 57巻 期間内発刊号数

57-3号（2020年11月3日公開）

57-4号（2020年12月11日公開）

57-5号（2021年2月16日公開）

② 期間内投稿状況（原著、症例報告、総説、委員会報告）

<u>一般投稿数</u>	<u>23編</u>
（内訳）	
原著	8編
症例報告	12編
総説	1編
委員会報告	1編
研究事業報告	1編
<u>依頼総説（講演記録）</u>	<u>5編</u>
<u>期間内アクセプト（依頼総説、委員会報告を除く）</u>	<u>19編</u>
（内訳）	
原著	6編
症例報告	11編
総説	1編
委員会報告	1編
<u>期間内リジェクト</u>	<u>0編</u>
（内訳）	
原著	0編
症例報告	0編
総説	0編

2 編集委員会からの報告

・評議員への査読打診が辞退されたり、3回督促しても返答のないケースが多少あることが報告された。編集事務局より辞退の理由を確認することや学会事務局に連絡先を確認するなど対応し、スピーディーに次点候補者を選出することになった。また、同じ査読者に偏りが出てしまうことの対応策として、査読者リストに、評議員に任命された時期を加えることでより新しい評議委員に依頼できるようにすることとなった。

・旧日本小児血液学会誌（前身学会の学会誌）からの転載依頼があった。正副編集委員長が審議し、これまでの非会員からの論文購読の申請と同様に、3000円（もしくは30ドル）での購入として取り扱うこととなった。

・今年度の学術集会は、昨年と同様、オンラインでの開催になることが報告された。発行する抄録集は毎巻4号として発行するため、J-STAGEで本公開する際は、編集委員長が他号と同様、チェックを行う体制であることが報告された。

3 令和3年度上半期活動計画について

- ・一般投稿論文の審査ならびに講演記録論文の閲読
- ・58巻1号、2号、3号を発行予定
- ・次回編集委員会を学術集会前の10月ごろに開催予定

以上